

## 庁 議 題 の 概 要

令和元年5月30日作成

部課係・担当者・TEL

企画課行革推進係・椎 (#10-425)

庁議題

標題：次期集中改革プランの策定方針（案）について

協議理由（現状と課題等）

- ・「集中改革プラン」は、佐渡市行政改革大綱の実施計画として、平成17年度から5年間のプランとして策定した。
- ・第1次期間（平成17～21年度）については、総務省からの指針に基づいて取組項目等を設定し、第2次以降については、未達成項目の継承及び新規取組項目等を追加する形で継続してきた。（平成25年に「佐渡市将来ビジョン」が市の最上位計画に位置付けられてからは、将来ビジョンの第3章「行政改革の指針」の実施計画に位置付けられている）
- ・今年度は、現行の将来ビジョンの終了に伴い、第3次期間も終了となる。新たなビジョンと整合し、かつ、人口減少に伴う市税や交付税の縮減を踏まえた今後の財政計画を堅守するという全庁的な共通認識のもと、新たなプランについて策定する必要がある。

1 策定方針（案）およびスケジュール（案）については、別紙を参照

その他特記事項等

- ・行革推進委員会においては、方針（案）については了としている。  
ただし、第2～3期のプランについては総務省の策定指針から離れ、「交付税の一本算定移行」を見据えて取り組みを進めてきた経緯がある。名称の変更についても一考すべきとしている。